



334複合地区スローガン
温故知新—創造と挑戦とスピー
ド、さらなる価値ある奉仕を

334—B地区スローガン
「ありがとう」感謝の心で
We Serve

岐阜西ライオンズクラブスローガン
一致団結ライオンズ魂、日本から世界へ

2013年 11月 第二例会 762回
11月26日(火) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

例会プログラム

第762回 教養例会

	司 会	L.山田(敏)
1 開会ゴング	会 長	L.小野木
2 国歌並びにライオンズヒムの歌斉唱		
3 ゲスト及びビジターの紹介		L.熊澤
4 慶祝行事(結婚祝)		L.小野木
5 会長挨拶		L.小野木
6 講演 「創立120周年を迎えた岐阜盲学校」 岐阜県立岐阜盲学校 中学部主事		田中 富浩様
< 食 事 >		
7 幹事報告		L.大橋
8 各委員会報告		
9 テールツイスター登場		L.長谷部
10 出席報告	出席大会委員	L.中島
11 会計報告		L.広瀬(真)
12 閉会ゴング		L.小野木

会長・幹事報告

第762回 幹事報告

- 11月17日(日)恵光 学園祭が開催され、会長L.小野木、幹事L.大橋が参加し、協力金3万円を贈呈し感謝状を頂きました。
- 11月18日(月)新入会員インフォメーションをグランヴェール岐山にて開催し、会長、幹事、会計、委員会則委員長、出席大会委員長、計画委員長、スポンサー、新会員2名が出席致しました。
- 11月27日(水)第1Rライオンズクエスト運営委員会が大垣ソフトピアジャパンセンターに於いて開催され、ライオンズクエスト委員長L.後藤、幹事L.大橋が出席致します。
- 11月29日(金)第2回岐阜市内8ライオンズクラブ会長幹事会がうお仁に於いて開催され、会長L.小野木、幹事L.大橋、事務局の3名が出席致します。
- 11月29日(金)山田国際第二副会長との懇談会が三重県松阪市フレックスホテルに於いて開催され、第一副会長L.乙部が出席致します。
- トロント国際大会について、334複合地区推薦コースの案内がきました。参加希望の方は、幹事までお申し出下さい。出来る限り早期登録をよろしくお願いします。

会計報告

ドネーション	15人	金額	115,000円
ファイン	3人	金額	9,000円
Boxファイン		金額	円
合計	18人	金額	124,000円

出席報告

会員数	46人
出席数	43人
出席率	93.5%

次回例会案内

日 時: 12月10日(火)12:15から
場 所: ホテルグランヴェール岐山
例会名: 通常例会

慶祝行事

結婚祝 3日 L.小塩千代子 3日 L.武藤 寛治
9日 L.大橋 良広 11日 L.杉野正次郎
12日 L.河合寛治 19日 L.篠田憲男
20日 L.水田 誠 23日 L.広瀬 真人
27日 L.伊藤 正樹

会長挨拶

会長 L. 小野木 慶明

皆さんこんにちは。今年も残すところ後1ヶ月です。毎年この時期になりますと街角のあちこちで聞こえてくる曲があります。ちょっと歌います。「雨は夜更けすぎに雪へと変わるだろう ♪誰か止めてくれないか〜♪」（笑）年末の定番曲で山下達郎のクリスマスイブであります。私の大好きな曲でカラオケでも年に1, 2回歌います。大変素晴らしい歌であります。本日理事会において年末家族例会の議案があがっております。計画委員会さんの方から素晴らしい案が提出されました。ぜひ、楽しみにして頂きたいと思います。

音楽は人の心を癒します。先日恵光祭に幹事のL.大橋と2人で伺いました。その際大変感動したことがあります。オープニングセレモニーが朝9時からありました。私はその場で挨拶をさせて頂き、当クラブから協力金をお渡しいたしました。お礼に園より感謝状を頂きました。

ここで、感謝状をご披露します。

セレモニーのあと遠藤伸子様のシャンソンコンサートがあり、朝からシャンソンとはいかがなものかと思いましたが、いざ始まりますとなかなか良いモノでして参加していた生徒や保護者の皆さんものめり込むように聞き惚れておりました。いつの間にか会場も人で溢れかえってしまして大変盛り上がりおりました。昔のCMのキャッチコピーではありませんが、「やがて世界が歌いだす。」がピッタリな雰囲気でありました。生徒たちの生き活きとした姿を見ておりますと音楽の持つ不思議なパワーを感じて参りました。大変素晴らしい経験をさせていただきました。今日は岐阜盲学校中等部の田中主事をゲストにお迎えしてお話をいただきます。

8月の鵜飼い観覧には目の不自由な生徒さんがどのように感じていただけるか期待と不安の気持ちでありましたが、あちこちで「鵜が見える、篝火が見える」という声があがり大変驚きました。彼らには見えているのだと、五感のすべてを使って感じているのだと思いました。彼らに「感動をありがとう。」そう思い、お礼を申し上げたいと思います。我々の周りにはまだまだ支援を必要としている方が多く見えます。まだ光が当たっていない方に光を当てていくのが当クラブの使命だと思います。



特別記事

結婚祝

3日 L.小塩千代子 3日 L.武藤 寛治
9日 L.大橋 良広 11日 L.杉野正次郎
12日 L.河合寛治 19日 L.篠田憲男
20日 L.水田 誠 23日 L.広瀬 真人
27日 L.伊藤 正樹

おめでとうございました。



教養例会

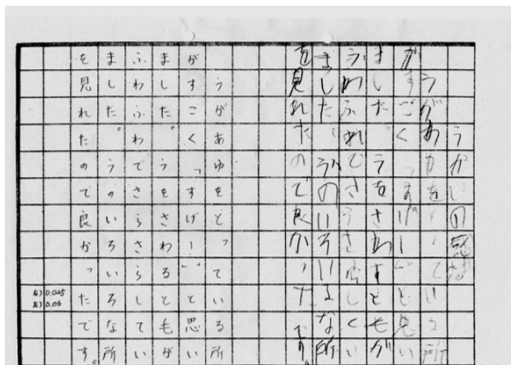
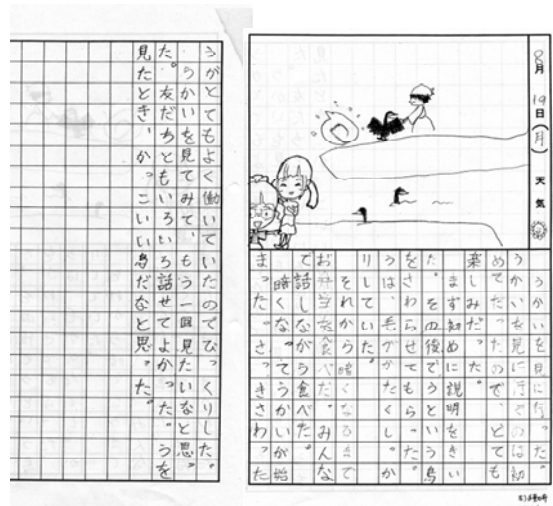
「創立120周年を迎えた岐阜盲学校」

岐阜県立岐阜盲学校 中学部主事 田中 富浩 様

本日は岐阜盲学校の様子についてお話をさせていただきます。まずはじめに8月に「鵜飼観覧の夕べ」にお招きいただきましてありがとうございました。本校ではこの企画に関しては大変反響がすごく岐阜県に住みながら意外に鵜飼いには興味がなく見る機会がなかなか無いのが現状でした。改めて鵜飼いには関心が無かった事を感じさせられました。盲学校の生徒は「目が見えないのでは・・・。」と思われそうですが実は弱視の生徒さんが多く視力が弱いなりに実は目が見えております。たとえ全く見えない場合でも、光や匂いや肌で周囲の様子を感じております。したがって生徒は健常者と同様に普通の生活をしております。しかしながら視力に障害があることで不自由な生活や人の助けを必要とする場面があります。

当校は、創立120周年の全国でも5本の指に入るほど古い歴史のある学校であります。今年度は全校で57名の生徒がいます。盲学校では小学部から専門学校までの課程があり、下は7歳から上は57歳まで幅広く教育を受けております。本校では障害を持つ人たちの学校であり我々教育者は彼ら彼女らに生きていく力を教えていくのが使命であります。そして、視力のあるうちに生きていく力を指導していくのが我々の教育であります。本校の子供たちは非常に明るく前向きに生きていて、それぞれが夢を持っております。オリンピック選手や日本一の技能士など、夢はたくさんあります。ぜひ、一度本校にお越しいただきたいと思います。私が思います教育とは障害者や健常者が別々に生活するのではなく、お互いが思いやりの心を持って接する事により、その壁が無くなるということです。

ここで私が盲学校で学んだ事を2つ紹介します。
ひとつは「廊下は右側通行です。ではなく、安全を確保して歩くことです。」盲学校では「人と人がぶつからないように」が必然なので、廊下が広く造られていますが、右側通行と教えるのではなく、廊下は安全に歩きましょうであります。もうひとつは、避難訓練を「命を守る訓練」と呼んでおります。盲学校では全盲の障害者も多数おります。避難といっても、「先生の後に続いて逃げなさい」というのでは命は救えません。大変な事態になります。本校では、「避難よりも助けを呼ぶ。」訓練をしております。廊下を歩くことにしても、避難の訓練にしても、私はそういった本質は何かを考えながら、日々学校で業務に勤めております。それではこれより盲学校の様子のVTRを見ていただきたいと思います。おもしろい。本日は、ご清聴ありがとうございました。



委員会報告

恵光 学園祭

社会福祉委員長 L.棚橋 弘

11月17日(日)恵光学園祭に会長L.小野木、幹事L.大橋が参加し、協力金3万円を贈呈し感謝状を頂きました。



同好会報告

第3回ゴルフ同好会コンペ



11月19日(火)トーシゴルフクラブセントラルコースで開催。

優 勝 L. 河合 寛治

準優勝 L. 棚橋 孝幸

おめでとうございます！！

次回、平成26年1月21日(火)トーシゴルフクラブセントラルコースを予定しています。

ご参加よろしくお願いします。